

# 地球を 考える 3週間

# COP 10

生物多様性条約第10回締約国会議  
2010.10.18(月)～10.29(金)  
閣僚級会合10.27(水)～10.29(金)

# MOP 5

遺伝子組換えを考える  
カルタヘナ議定書第5回締約国会合  
2010.10.11(月)～10.15(金)

2010年10月、愛知県名古屋市において生物多様性の観点から地球と人類の将来を考える会議が開催されます。生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)とカルタヘナ議定書第5回締約国会合(MOP5)です。人類が誕生して約30万年が経過しましたが、特にこの50年間の急速な経済発展の陰で生き物の恵みを大規模に使い続けた結果、地球の生物多様性は、今、危機に瀕しています。COP10とMOP5では、生物多様性をどのようにしたら保全できるか、また損なわないよう上手に利用し続けることができるか、世界の各国の代表者が集まり、話し合います。この機会に地球と人類の将来を一緒に考えてみませんか？

## COP10の主な議題

- ▶ 2010年目標<sup>(※)</sup>の達成状況の評価
- ▶ ポスト2010年目標の設定
- ▶ 遺伝子資源の取得と利益配分に関する国際枠組の検討
- ▶ 生物多様性の持続可能な利用 (SATOYAMAイニシアティブ)
- ▶ ビジネスと生物多様性

※2010年までに生物多様性の損失速度を顕著に減少させるという目標(2002年のCOP6で採択)

## MOP5の主な議題

- ▶ 遺伝子組み換え生物の国境を越える移動から生じる「損害」についての「責任と救済」に関する規則の制定

**参加者** 政府代表、国連機関、NGOなど約10,000人  
**主催** 生物多様性条約事務局(カナダ・モントリオール)



## 開催場所 愛知県名古屋市



地球のいのち、つないでいこう



生物多様性



環境省

中部地方環境事務所